

今年で19年目 倉敷を彩る大型写真展開催

全国から応募された写真作品を選出し、展示を行う「倉敷フォトミュラル」を今年も開催します。19年目となる本展は、昨年から新しく加わった「ねこらいふ展」と、「ときめき展」で構成されています。作品選出は全て、本展のディレクターである飯沢耕太郎氏が行いました。
すべての展示会場は入場無料です。

飯沢 耕太郎

写真評論家。「写真新世紀」を始め、多くの写真コンテストで審査員を歴任。現在最も影響力の強い写真評論家といわれる。



【ときめき展】

会期／2022年10月25日(火)～11月13日(日)

会場／倉敷駅前アーケード



2021年商店街展示の様子

【ねこらいふ展】

会期／2022年10月25日(火)～11月13日(日)

会場／倉敷駅前アーケード



2021年商店街展示の様子

倉敷フォトミュラルでは、全国から募集した写真作品の中から選出された計55点の作品を展示します。テーマ「ときめき展」では計33点、「ねこらいふ展」では計22点を巨大な布プリントにして商店街に展示します。作品サイズは大型(2.9m×3.7m)と小型(1.9m×2.0m)の2種類です。他では味わうことが出来ないスケール感で写真をどなたでも楽しんで頂けます。 ※作品鑑賞の際は基本的感染症対策をお願いします。

【2022 倉敷フォトミュラル応募状況】

2022度倉敷フォトミュラルは、過去最高の応募者数・応募総数となりました。倉敷からの応募が特に多く、前回の展示を見て応募してくださった方からの応募も多数ありました。今年度倉敷フォトミュラルの応募状況は以下の通りです。

応募者総数*384名(昨年比135.7%) 応募作品総数1474点(昨年比138.4%)

*応募者総数は2部門応募者の単純合計

[募集部門別内訳]

「ときめき」テーマ展示

応募者数173名(昨年比122.7%)

「ねこらいふ」展示

応募者数211名(昨年比148.6%)

応募作品数662点(昨年比113.3%)

応募作品数812点(昨年比168.8%)



倉敷フォトミュラル

Web: <https://arsk.jp/photomural>

Twitter: @photomural_f

Instagram: photomural_kurashiki

SNS・Webで最新情報をチェック



Web



Twitter



Instagram

「倉敷フォトミュラル」の全展示及び関連企画の企画・広報・デザイン・展示は岡山県立大学デザイン学部有志学生によるプロジェクトチーム「SAKURA Project」(岡山県立大学デザイン学部北山研究室)が担っています。

Twitter: @SAKURAPROJECT

Instagram: sakura_opu

SAKURA
Project

問い合わせ先

倉敷市文化振興財団 / TEL:086-434-0505 FAX:086-434-6088 E-mail:photomural@arsk.jp

SAKURA Project(岡山県立大学デザイン学部北山研究室)/担当:小河原 TEL:0866-94-2068 FAX:0866-94-2068 E-mail:sakura@dgn.oka-pu.ac.jp

主催/倉敷フォトミュラル実行委員会 倉敷市 倉敷商工会議所くらしきTMO 岡山県立大学 倉敷市文化振興財団 共催/倉敷市教育委員会
協力/キャノンマーケティングジャパン株式会社 セーレン株式会社 株式会社フォトクラシック PGI 天満屋倉敷店 企画/SAKURA Project(岡山県立大学デザイン学部)